

[インデックスに戻る](#)

#### 4. 場合の数と確率

##### 4-1. 集合とその要素の個数

##### 4-1-1. 集合

##### 4-1-1-3. 共通部分と和集合

集合  $A$  と集合  $B$  の両方の要素全体の集合を  $A$  と  $B$  の共通部分とって、記号で  $A \cap B$  と表す。

すなわち

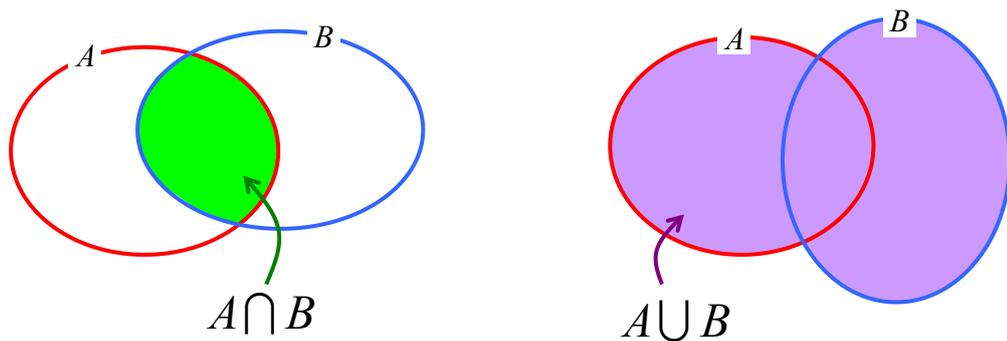
$$A \cap B = \{x \mid x \in A \text{ かつ } x \in B\}$$

である。

また、 $A$  と  $B$  の少なくとも一方の要素であるもの全体の集合を  $A$  と  $B$  の和集合とって、記号で  $A \cup B$  と表す。すなわち。

$$A \cup B = \{x \mid x \in A \text{ または } x \in B\}$$

である。

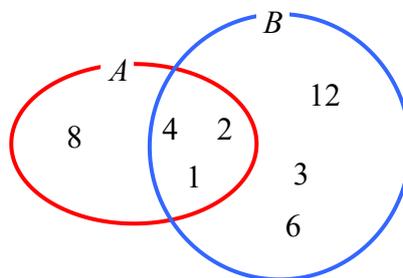


(例)

$A = \{1, 2, 4, 8\}$ 、 $B = \{1, 2, 3, 4, 6, 12\}$  について

$$A \cap B = \{1, 2, 4\}、A \cup B = \{1, 2, 3, 4, 6, 8, 12\}$$

である。



[インデックスに戻る](#)